

平成28年度
 国有林野事業の実行に係わる
 請負事業体等の死亡災害報告
 (概況)

<林野庁集計>

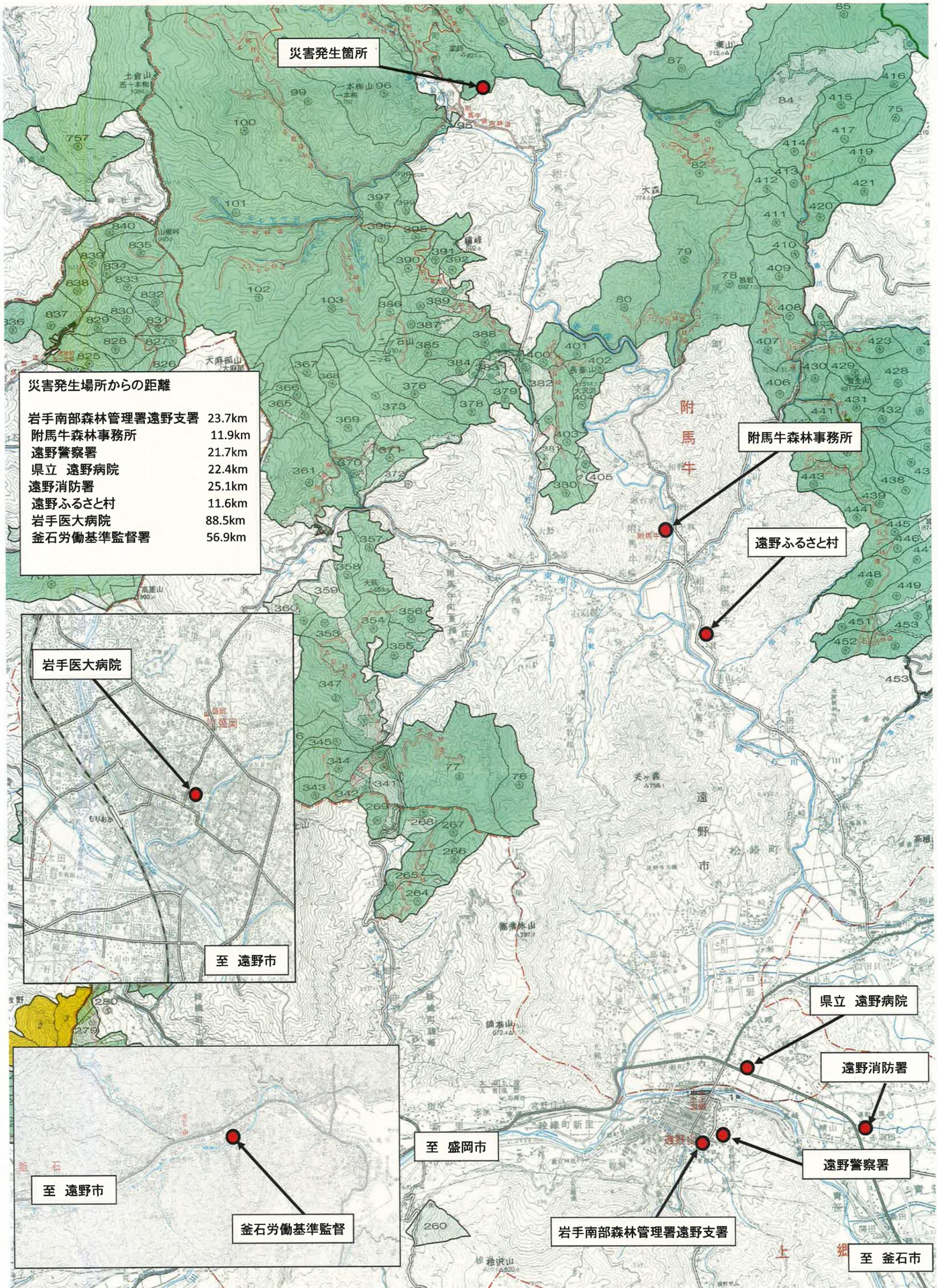
平成28年5月25日現在

区分	生産	造林	林道	治山	その他	立販	計
本年度累計						1	1
前年度同期累計							
前年度計		3		1		2	6

1 森林管理局・署等名	東北森林管理局 岩手南部森林管理署遠野支署
2 事業の種類	立木販売(分収造林)
3 災害発生日時等	平成28年5月20日(金)15時30分頃発生(推測)(死亡:平成28年5月25日(水)6時頃 死因:多臓器不全)
4 災害発生場所	岩手県遠野市附馬牛町上附馬牛字薬師国有林95林班ち2小班地内
5 契約相手方	株式会社 佐藤木材 代表取締役 佐藤 喜悦
6 事業実行事業体	同上
7 被災者年齢等	年齢:69歳 性別:男 雇用区分:常雇 社会保険等加入状況:健、厚、雇、労
8 従事作業	伐倒作業
9 災害の概況	<p>当日、被災者は同僚4名(被災者と同僚Aは伐倒作業、同僚Bは作業道上でグラップルによる全幹集材作業、同僚C(社長)は土場でプロセッサーによる造材作業、同僚Dは土場でグラップルによる巻立作業)とともに立木販売箇所(分収造林)の伐採搬出作業に従事していた。</p> <p>16時頃、同僚Aはチェーンソーの燃料がなくなったところに、同僚Bから本日の作業を終えるよう伝えられ作業を終了した。</p> <p>16時15分頃、同僚Bより「被災者はまだ作業しているのか」との問いかけがあったので、同僚Aが大声で被災者へ確認したところ、上方より被災者からの返答があったが、声が小さいことに疑問を持ち、2人(同僚A、B)で被災者の伐倒作業箇所に向かった。</p> <p>16時25分頃、ナラ伐根の上に座っていた被災者と合流、状況を聞いたところ、怪我をして動けない状況であったため、簡易担架により下山した。</p> <p>17時30分頃土場に到着し、土場に駐車していた同僚の自家用車に乗せ出発、18時頃、同僚とともに携帯電波の届くところで、会社に災害の発生と救急車の要請を連絡、会社から救急車を要請、救急車と遠野ふるさと村で合流後、19時頃岩手県立遠野病院に搬送され検査を受け、内臓からの出血が見られたため、同病院から救急車で盛岡市内の岩手医大救急センターに搬送され、20時30分頃緊急手術が行われた。</p> <p>手術後、被災者は、ICU室で医師の治療を受けていたが、5月25日(水)6時頃、容体が急変し被災者の死亡が医師により確認された。</p> <p>現地の状況から、15時30分頃、被災者は傾斜約20度の林地でアカマツA(胸高直径24cm、樹高16m)を山側に伐倒し退避した時、伐倒方向にすでに伐倒されたアカマツ伐倒木B(胸高直径24cm、樹高18m)の元口付近にアカマツ伐倒木Aが当たった反動で、サクラ伐倒木(胸高直径6cm、樹高7m、伐倒作業に支障のため処理済みのかん木)の上を滑り、被災者の方向へアカマツ伐倒木Aが転がり樹幹が下腹部に当たり被災したものと推測される。</p> <p>(アカマツ伐倒木Aのみに絡んでいたつは、根元から40cm地点で切断処理されていた。)</p>
10 その他	

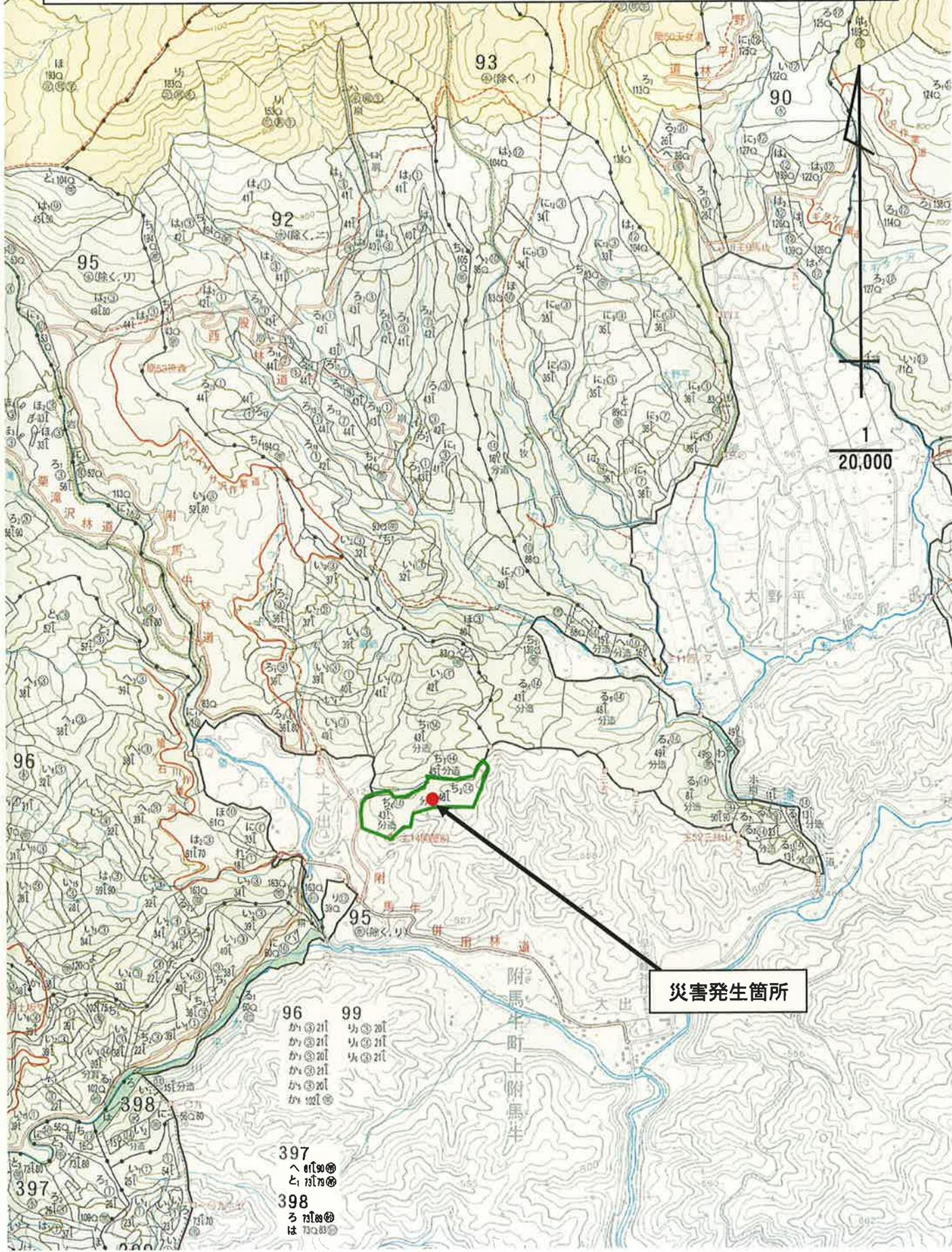
災害発生箇所位置図

岩手県遠野市附馬牛町上附馬牛字薬師国有林95林班ち2小班



災害発生箇所位置図

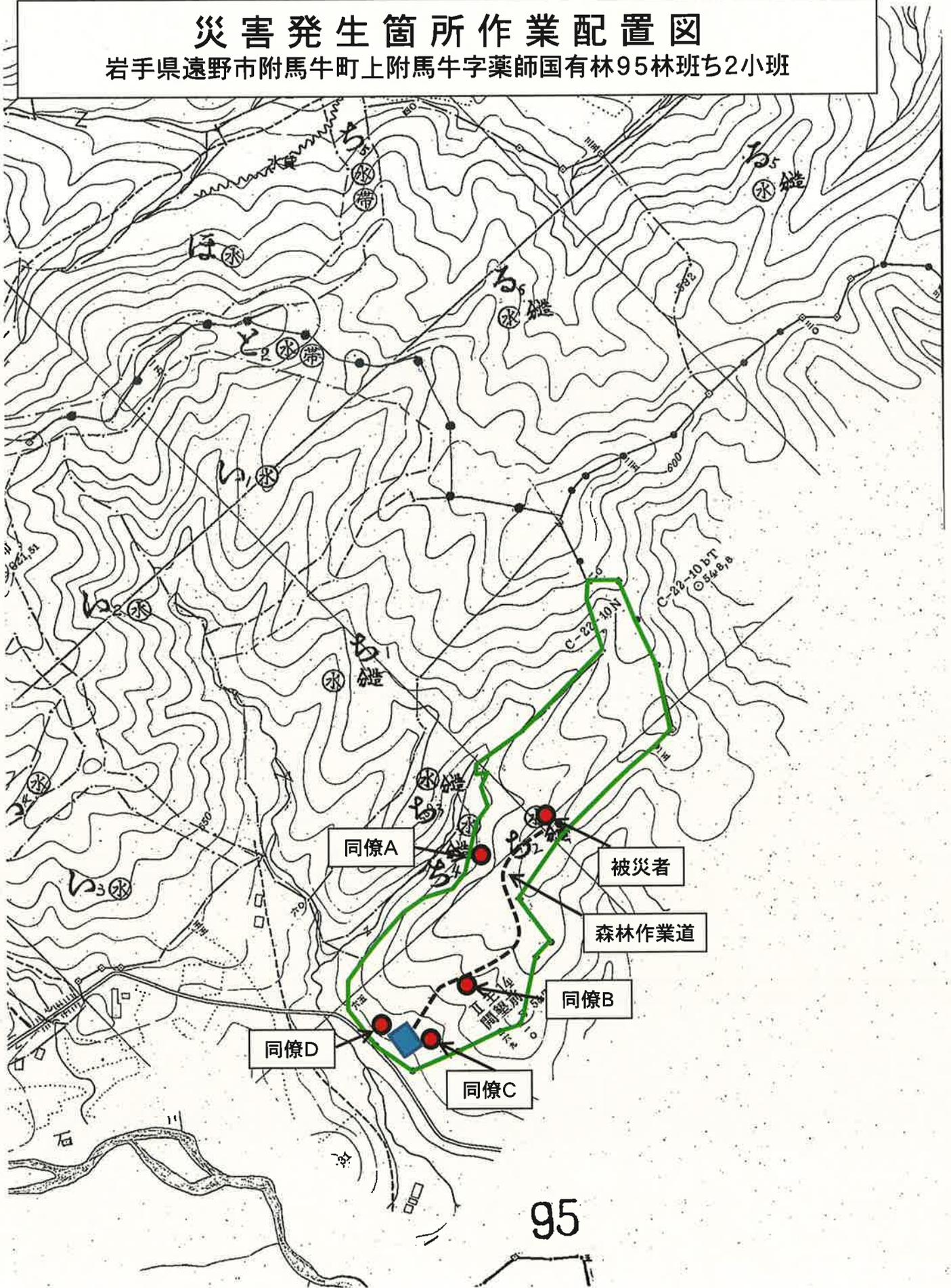
岩手県遠野市附馬牛町上附馬牛字薬師国有林95林班ち2小班



災害発生箇所

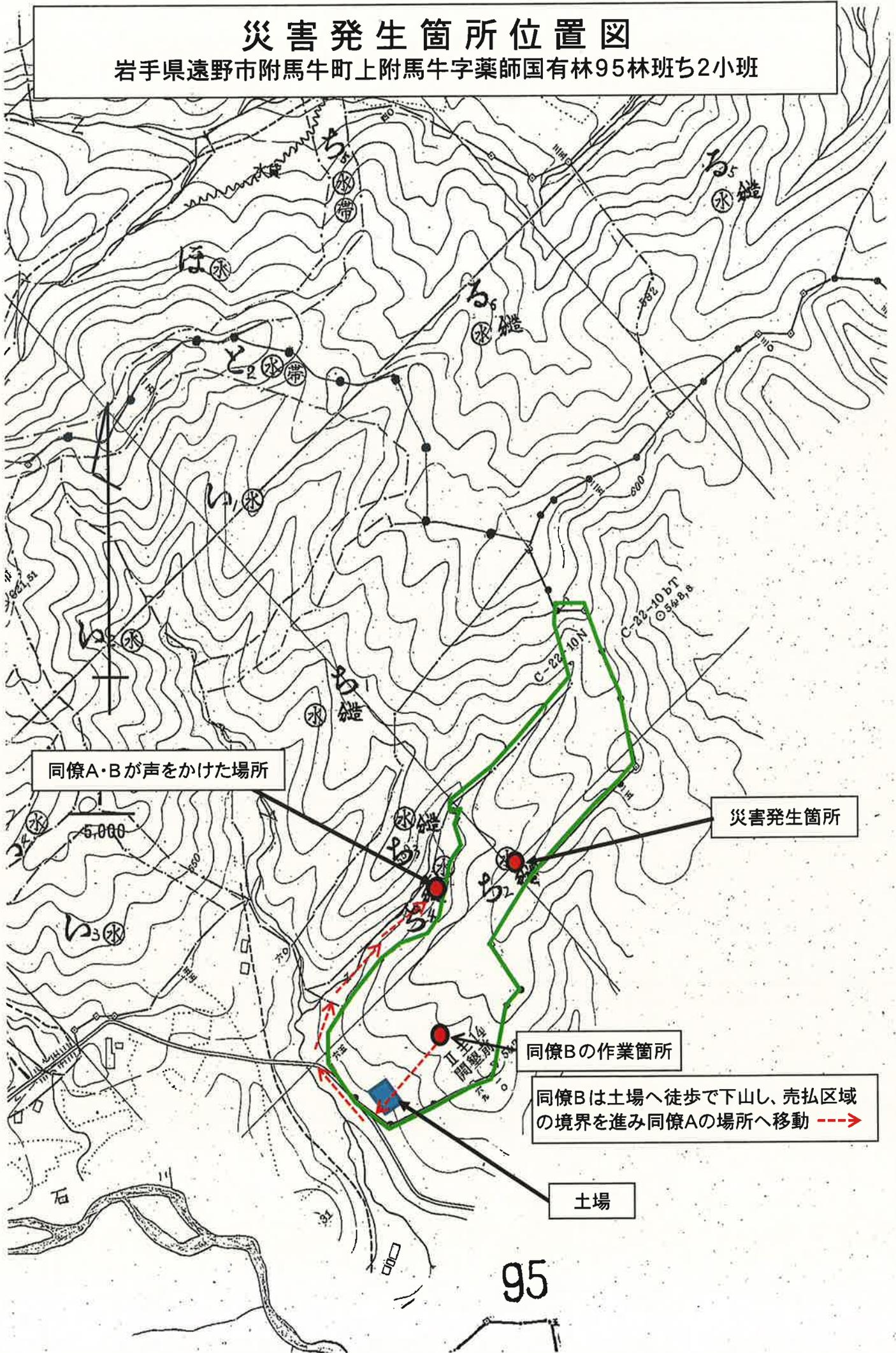
災害発生箇所作業配置図

岩手県遠野市附馬牛町上附馬牛字薬師国有林95林班ち2小班



災害発生箇所位置図

岩手県遠野市附馬牛町上附馬牛字薬師国有林95林班ち2小班



同僚A・Bが声をかけた場所

災害発生箇所

同僚Bの作業箇所

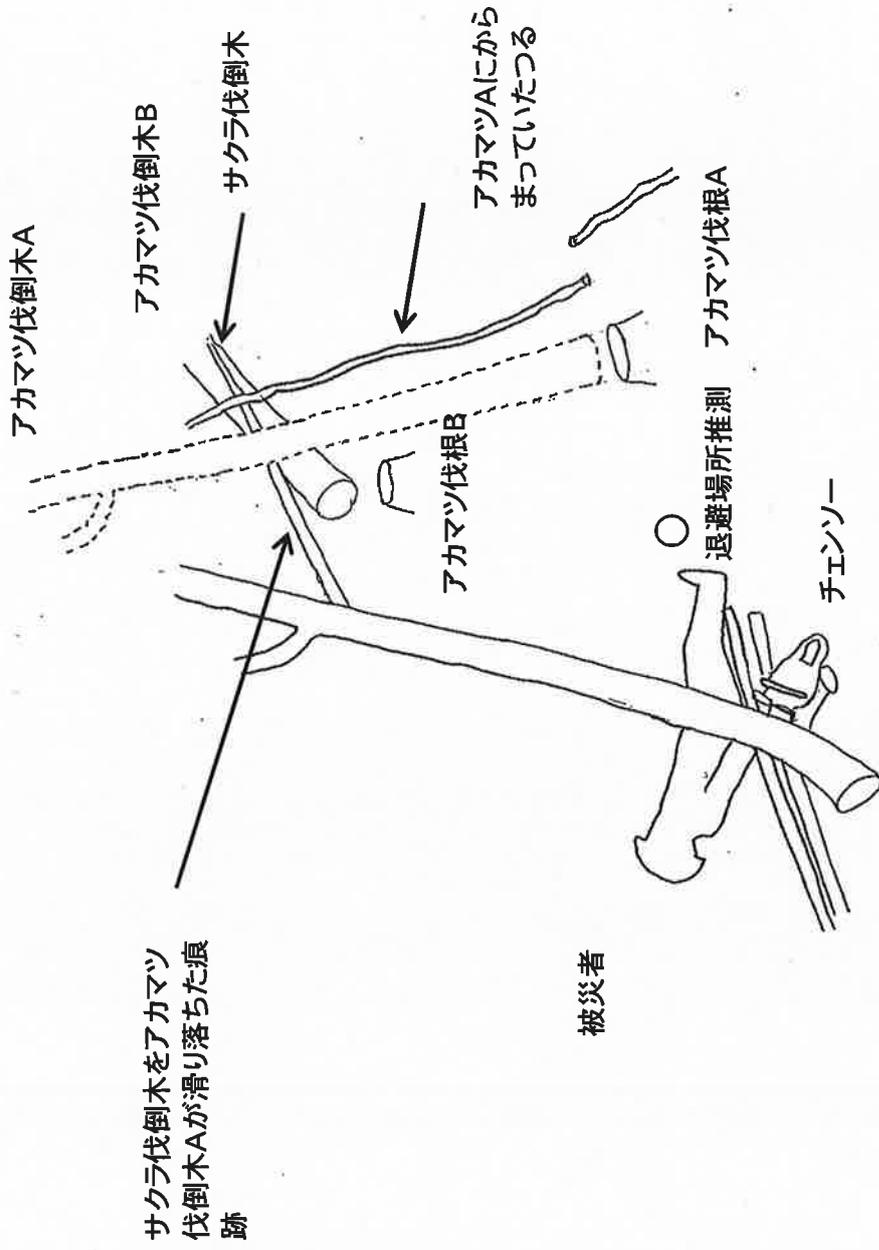
同僚Bは土場へ徒歩で下山し、売払区域の境界を進み同僚Aの場所へ移動 --->

土場

95

災害発生箇所見取図

岩手県遠野市附馬牛町上附馬牛字薬師国有林95林班ち2小班



災害発生箇所現場状況写真

